

10/15

平成14年(2002年)
No.776

広報 むこう

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ●電話 075(931)1111 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/



市制施行30周年記念式典で挨拶する岡崎市長

健康都市を目指す向日市は、本年10月1日、市制施行30周年という大きな節目を迎えました。この記念すべき「市制施行30周年」を皆さんとともに祝うため、10月5日(土)市民会館ホールで記念式典を開催しました。

市民の代表など400人が出席した式典では、岡崎市長が「意義ある年に、『市民健康づくりの日』の制定や(仮称)健康増進施設の建設など、安心・安全の健康都市に向けてさらに大きな一歩を今踏み出します」と式辞を述べました。

続いて記念表彰が行われ、個人131人、75の団体に表彰状が贈られました。このあと、「健康づくりについて」と題した記念講演が行われ、森谷敏夫氏(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)の体験を交えた話に耳を傾けていました。



▲健康づくりについてユーモアを交えて講演する森谷敏夫氏(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)



▲岡崎市長から自治行政の振興代表として表彰を受ける仲澤清さん

自治行政の振興など二百六人を表彰

皆さんの健康づくりの輪を広げましょう

5月の最終水曜日

市民健康づくりの日



生涯にわたって心身ともに健康でいきいきと暮らしていける

ことは、わたしたちの共通の願いであります。

市民一人ひとりが、スポーツや運動に親しみ、

健康づくりの輪が広がっていくよう、

ここに5月の最終水曜日を『市民健康づくりの日』とし、

あわせて5月を『市民健康づくり推進月間』と定めます。

竹の径・かくやの夕べ

三千本の水ロウソクが
竹の径を照らし出し
幻想的な雰囲気
を
かもし出す



11月2日(土)
午後5:00~7:00(雨天順延)
第6向陽小学校~竹の径

市民の木、孟宗竹の竹垣で整備を進めている竹林道、竹の径で、「竹の径・かくやの夕べ」を開催します。イベントでは、3,000本の水ロウソクが夕闇の竹林を照らし出し、幻想的な雰囲気をかもし出します。ひとあじ違った「竹の径」をお楽しみください。



※当日は、各自ご家庭から竹の径まで、徒歩でご参加ください。

共催 / 向日市、向日市観光協会、向日市商工会、向日市竹産業振興協議会、乙訓竹あそび

お問い合わせ / 産業振興課075-931-1111(内線241)

MUKO CITY
30th
ANNIVERSARY

Link7.67~みんなで築くむこうの未来~

支援費制度～障害者福祉サービスの新しい利用制度～ 11月1日から支援費の支給申請の受付を開始します

平成15年4月1日から始まる障害者福祉サービスの新しい利用制度である支援費の支給申請の受付を始めます。

支援費の対象となるサービスの利用を希望される方は、サービスを選択して、支給申請を行ってください。

また、現在、ホームヘルプサービスやガイドヘルパーなど支援費の対象となるサービスを利用されておられる方も、改めて支給申請が必要となります。



支援費の事務フロー

- ① サービス利用等の相談、情報収集
- ↓
- ② 受けたいサービスの選択
- ↓
- ③ 受けたいサービスに係る支援費支給申請
- ↓
- ④ 勘案事項整理票等による状況把握
- ↓
- ⑤ 支援費支給決定
- ↓
- ⑥ 利用者と事業者との契約
- ↓
- ⑦ サービスの提供

必要書類

- 支援費の支給申請書
- 本人及び扶養義務者の前年の収入や課税状況等が把握できる書類

支援費の対象となるサービス

	身体障害者	知的障害者	障害児
居宅サービス	・居宅支援等 ・デイサービス ・ショートステイ	・居宅支援等 ・デイサービス ・ショートステイ ・グループホーム	・居宅支援等 ・デイサービス ・ショートステイ
施設サービス	・更生施設 ・療護施設 ・授産施設	・更生施設 ・授産施設 ・通勤寮	

※居宅支援等とは、ホームヘルプサービスとガイドヘルパーのことです。

※現在、次の施設へ既に入所または通所しておられる方の申請時期については、改めてお知らせします。

- 身体障害者 更生施設、療護施設、授産施設
- 知的障害者 更生施設、授産施設、通勤寮

お問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係(内線308、347)

NEWS & TOPICS

教育委員長に久代佐智子氏を選任 教育委員に前田信行氏を任命

9月25日に開催された教育委員会で、石田章・市教育委員長の後任に久代佐智子氏が選任されました。

また、向日市教育委員会委員に、前田信行氏が議会の同意を得て10月1日付で任命されました。

教育委員会委員は、教育行政を推進するために5人の委員で構成されています。任期は4年です。教育委員会は、公立の小中学校を対象とする学校教育のほか、社会教育・文化財・体育等に関する事務を行っています。

○久代佐智子氏の略歴 昭和28年3月同志社大学文学部卒業、昭和30年6月カンザス大学修士課程修了、京都大学大学院文学研究科修士課程修了、京都女子大学名誉教授。平成5年12月から市教育委員。上植野町野上山21番地

○前田信行氏の略歴 昭和52年3月京都産業大学法学部卒業、法華寺副住職などを経て、法華寺住職。上植野町西小路38番地の1



▲久代佐智子氏



▲前田信行氏

向日市行財政問題専門家会議 第4回会議は11月11日に開催

本市の厳しい財政状況に対応し、さらなる行財政の推進を協議する、向日市行財政問題専門家会議の第4回の会議を次のとおり開催します。会議は傍聴できます。

- 第4回会議/11月11日(月)午前9:30～11:30・市役所大会議室
- ☎ 財政課(内線259)

市制および市民会館開館30周年記念 第25回市民音楽祭

- 11月2日(土)午後1:30開演(1:00開場)
- 11月3日(日)午後2:00開演(1:30開場)

市民会館ホール

お問い合わせ 市民会館 ☎932-3166
詳細は11月1日号でお知らせします。

秋の風物詩 コスモス畑

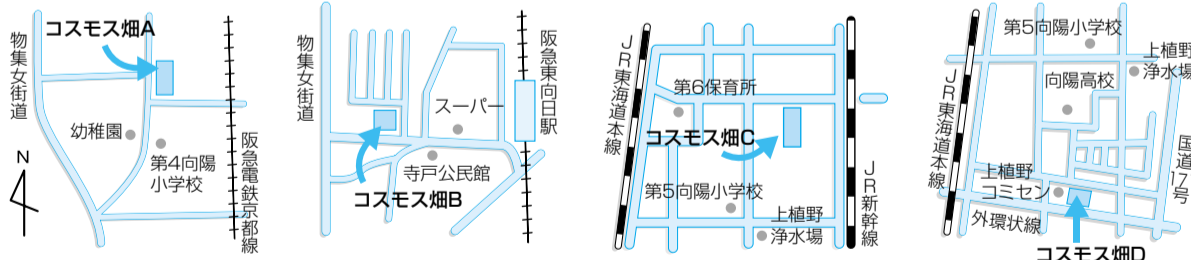
向日市の秋の風物詩「コスモス畑」が10月下旬に見ごろを迎えます。今年は、市内4か所(地図参照)にコスモスを栽培して、道行く人々の目を楽しませます。ぜひ、ご鑑賞ください。

お問い合わせ 産業振興課(内線239)



コスモス畑MAP

見ごろは10月下旬頃から ※コスモス畑の見ごろは、天候により多少前後することがあります。



老人福祉センター琴の橋 サークル発表会

老人福祉センター琴の橋では、種々のサークルが活動しています。1年間の成果を皆さまに見ていただきたく発表会を催します。皆さまのご来所をお待ちしています。

大会 10月29日(火)

- 午前9:30～ ピンポン大会
- 午前11:00～ お茶をいっぶく
- 午後1:00～ 将棋・囲碁大会

作品展 10月29日(火)・30日(水)

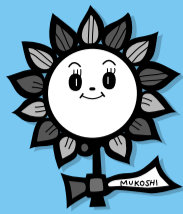
- 時間/午前9:00～午後4:00
- 参加サークル/陶芸月曜同好会、木曜陶芸サークル、俳句竹の会、俳句竹クラブ、川柳・習字友の会、パンコン同好会、ポピーちぎり絵クラブ、生花サークル、おし花サークル、もの作りサークル、ふれあい花サークル

舞台発表会 10月30日(水)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 午後0:40～ 開会 | 午後2:00～ 社交ダンスサークル |
| 午後0:45～ 健康体操 | 午後2:18～ チェリーフラクラブ |
| 午後0:55～ 着付サークル | 午後2:34～ くれたけ民謡クラブ |
| 午後1:10～ 詩吟健康クラブ | 午後2:49～ 太極拳・気功サークル |
| 午後1:25～ ハーモニカクラブ | 午後3:04～ 第4向陽小学校 |
| 午後1:40～ サロンピーチク | 午後3:29～ フィナーレ(全員参加) |
| (午後1:50～ 休憩) | 向日ふるさと音頭 |

お問い合わせ 老人福祉センター琴の橋 ☎924-0800

10月29日(火)・30日(水) 老人福祉センター琴の橋



市の催し・サービス情報

INFORMATION

インフォメーション

講座・スポーツの催し、サービスの案内など、市からのお知らせを中心に掲載しています。

〒617-8665 向日市役所
☎075-931-1111 (代表)
☎075-922-6587
info@city.muko.kyoto.jp

EVENT INFORMATION

催し物情報

文化・芸能

寺戸コミュニティセンター合同学習発表会

- 日時/10月27日(日) 午前11:00～午後5:00
- 場所/寺戸コミュニティセンター
- 内容/
 - 発表の部:詩吟、歌謡、おどり(日舞)、フラダンス、着付ほか
 - 展示の部:書道、ペン習字、和裁、パッチワーク、刺繍、木目込人形、生花ほか
- ☎寺戸コミュニティセンター☎933-8410

向日コミュニティセンター作品発表会

- 日時/10月19日(土) 午前10:00～午後4:00・20日(日) 午前10:00～午後3:00
- 場所/向日コミュニティセンター
- 展示内容/生花、絵画、剪画、押し花、絵手紙、パッチワーク、写真、手工芸品など
- ☎向日コミュニティセンター☎932-1826

平成14年度乙訓文化芸術祭「和太鼓フェア」出演団体募集

- 乙訓地域で活躍するアマチュア太鼓グループなどを対象に「和太鼓フェア」を開催します。
- 日時/平成15年2月23日(日) 午後1:00開演(予定)
 - 場所/大山崎町民体育館
 - 参加資格/乙訓地域で活躍するアマチュア和太鼓グループ・団体など
 - 申込み/10月21日(月)～11月8日(金)に乙訓文化芸術祭実行委員会「和太鼓」担当事務局(大山崎町総務部総務課企画広報係☎956-2101(内線313))へ。
 - 主催/乙訓文化芸術祭実行委員会(向日市・長岡京市・大山崎町・同市町教育委員会)

難病患者・家族交流作品展

- 日時/11月7日(木) 午後1:00～4:00・8日(金) 午前10:00～正午
- 場所/向陽保健所
- ☎向陽保健所保健福祉課健康係☎933-1153・☎932-6910

講座・教室

障害者のための生花教室

- 日時/11月7日(木)・21日(木)・12月5日(木)・19日(木) (全4回)
- ※時間はいずれも午後1:30～3:30
- 場所/福祉会館
- 対象/市内在住で身体に何らかの障害のある方30人
- 講師/高橋未景さん(未生流景山)

スポーツ

平成14年度第3期水泳教室受講者募集

平成14年度第3期水泳教室スケジュール

教室名	曜日	日程	時間
一般	水	1/15～3/19	10:00～11:15
	金	1/10～3/14	
	水	1/15～3/19	13:30～14:45
ステップアップ	金	1/10～3/14	18:45～20:00
中級	火	1/14～3/25(2/11除く)	10:00～11:15
	金	1/10～3/14	13:30～14:45
上級	火	1/14～3/25(2/11除く)	13:30～14:45
少年少女	火	1/14～3/25(2/11除く)	16:30～17:30
	水	1/15～3/19	
	金	1/10～3/14	

■市民温水プールの臨時休館■

健康増進施設建設に伴う、市民温水プール改修のため、11月初旬に臨時休館する予定です。
なお、休館日は、広報むこう11月1日号でお知らせします。

- 参加費/花代(1回につき1,000円)
- ※花器、はさみは用意します。
- 申込み/10月16日(水)から福祉会館☎931-3322・☎931-3352へ。

ふれあい料理教室

- 日時/11月6日(水) 午前10:00～午後1:00
- 場所/市民会館
- 対象/市内在住で65歳以上の一人暮らしの方および高齢者世帯の方30人
- 参加費/300円(材料費)
- 申込み/10月15日(火)から25日(金)までに向日市社会福祉協議会地域福祉係☎932-1961・☎933-4425へ。定員になり次第締切ります。

園芸教室

- 日時/11月7日(木) 午後1:30～3:30
- 場所/向日コミセン
- 内容/冬咲き花鉢物の上手な買い方と育て方
- 講師/森田祐次郎さん
- 対象/向日市民30人
- 材料費/1,000円
- 申込み/10月15日(火)から向日コミセン☎932-1826へ。定員になり次第締切ります。

- 申込期間/11月1日(金)～11月24日(日)
- 申込方法/市民温水プールにある専用の往復はがきで、1人1教室(1枚のみ)受付します。希望者が多い場合は、市内在住・在勤の方を優先に抽選。
- 対象/○18歳以上(65歳以上の方は医師の診断書提出で参加できます。65～70歳の方/年1回、71歳以上の方/每期) ○少年少女は小学生(初心者)対象
- 定員/各教室40人(上級のみ15人)
- 参加費(10回)/一般、ステップアップ、中級、上級…1万円 少年少女…5千円
- 教室内容/○一般…初心者対象。クロールで25m泳ぐことを目標とします。○ステップアップ…基本技術・四泳法の習得 ○中級…クロールで25m以上泳げる人を対象に、より高度な技術取得を目指す。四泳法の習得。○上級…四泳法の技術向上・スピードアップ ○少年少女…基礎的技術習得と共に泳力・体力の向上を目指す。集団生活のなかでのルール、マナーを体得する。

お問い合わせ 市民温水プール☎931-5277

インフォメーションの続きは6ページへ

中学校通学区域の弾力化

向日市教育委員会では、平成14年度から中学校に就学する生徒を対象に、通学区域の弾力化を行っています。指定された学校以外の学校へ通学できるのは、身体的理由などやむを得ない事情がある場合に限られていましたが、調整区域内の生徒および教育委員会が指定する部活動へ入部を希望する生徒に関しては、区域外の就学が可能です。

調整区域制度

調整区域は、生徒の就学校の指定に関し、特別な取扱いをする区域として、通学区域内に設けられた区域です。区域内の生徒は、通学区域で指定されている学校「指定校」のほかに、「選択校」への通学が可能です。
選択校への通学する場合、教育委員会に「選択校への通学届出書」を提出していただきます。

調整区域	指定校	選択校
第3向陽小学校区のうち 鶏冠井町地域	勝山中学校	寺戸中学校
第6向陽小学校区のうち 府道上久世・石見上里線以南の地域	勝山中学校	西ノ岡中学校
第4向陽小学校区のうち 阪急線以西の地域	西ノ岡中学校	寺戸中学校

部活動制度

市内3中学校のうち、1校にしか設置していない部で、教育委員会が指定する部活動(下表参照)への入部を理由に、指定された学校以外で部活動を行う学校へ通学することができます。
部活動を行う学校への通学する場合、教育委員会に「部活動に係る中学校通学届出書」を提出していただきます。

中学校	対象となる部活動
勝山中学校	体操部
西ノ岡中学校	水泳部
寺戸中学校	バドミントン部 マーチングバンド部

通学区域制度や就学すべき学校の指定、区域外就学などについてのご相談・お問い合わせは、教育委員会学校教育課(内線323)へ

特集 平成13年度決算

※詳しい決算資料については、市役所の情報公開コーナーをご覧ください。 特集 平成13年度決算



向日市長 岡崎 誠之

行財政改革を積極的に推進

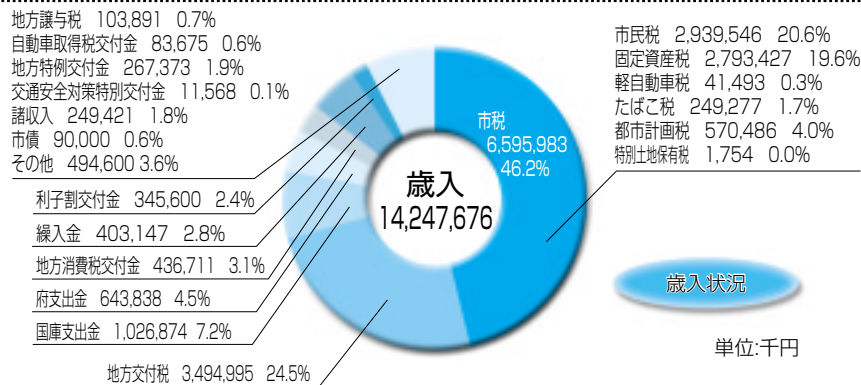
平成13年は新しい世紀の最初の年でありましたが、本市を取り巻く環境は、少子・高齢社会への移行、環境負荷の少ない循環型社会の形成、地域経済の活性化、IT革命の推進、さらには国の構造改革や地方分権の推進など、急速な変貌のはじまりでもありました。

このため、私は、これらの環境の変化に的確に対応し得る体制を整え、市民が将来に希望を持ち、個性豊かで魅力あるまちを築くため、「安全・安心」を基本とした笑顔が輝く健康都市の実現に向け、予算を編成し、執行したところであります。

とりわけ、災害に強いまちづくりをはじめ、市民の健康づくり、福祉や教育の一層の充実、遅れている都市基盤整備、環境にやさしいまちづくりなどの諸施策を可能な限り推進いたしました。

一方、窮迫する本市財政を建て直し、健全性を回復させることが、喫緊の課題でありますことから、財政健全化計画に基づき、引き続き財政の健全化にも心血を注いだところであります。

Table with financial summary: 一般会計 (歳入 14,247,676千円, 歳出 14,123,166千円), 特別会計 (国民健康保険事業, 老人保健医療, 介護保険事業, 下水道事業, 大字寺戸財産区, 物集女財産区), 水道事業会計 (歳入 1,598,574千円, 歳出 2,212,396千円).



生きがいをもって心豊かに暮らせるまちづくり

生涯学習基本計画の策定、家庭教育学級の開催や生涯学習ボランティアの育成、幼稚園就園奨励費で教材費補助を増額、スクールホッパインや適応指導教室を設置、小・中学校施設のリフレッシュ業務委託、ミニギャラリーの整備、長岡宮跡朝堂院西第四堂用地を乙訓土地開発公社で先行取得、京都府の図書館総合目録ネットワークに加入、「西国街道向日新町調査」の実施、本市の近代の歩みを綴った「20世紀のむこうまち」を刊行、各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催、サラトガ市との交換学生事業、杭州市での国際友好西湖マラソンへの市民参加



学校全児童に平和啓発文具を配布、向日市文化創造プランを策定、「かぐや姫行列」や「かやぶきコンサート」への市民参加事業を実施、市民会館の外壁を改修、ミニギャラリーの整備、長岡宮跡朝堂院西第四堂用地を乙訓土地開発公社で先行取得、京都府の図書館総合目録ネットワークに加入、「西国街道向日新町調査」の実施、本市の近代の歩みを綴った「20世紀のむこうまち」を刊行、各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催、サラトガ市との交換学生事業、杭州市での国際友好西湖マラソンへの市民参加

みんなが健康で笑顔にあふれたまちづくり

健康づくりサポーターの養成、健康都市づくり市民会議の活動を支援、「向日市保健計画」の改定、高齢者等のインフルエンザ予防接種を一部公費で実施、基本健康診査や各種がん検診、骨粗しょう症健診を実施、高齢者への訪問リハビリ・看護指導の充実、乳幼児・妊婦健康診査や乳幼児家庭訪問指導、在日外国人高齢者特別給付金制度を新設、乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会の施設運営補助、国保会計の健全化を図るため、一般会計から繰出、敬老会の開催や老人クラブ活動費補助、あんしんホットラインの設



置、高齢者配食サービスを実施、老人福祉センター琴の橋や桜の径で、生涯学習や世代間交流事業、市民ふれあい事業を実施、無認可保育所への運営補助や母子家庭福祉補助、乳幼児医療助成、児童手当の支給、一時保育事業や延長保育事業を開始、市内3箇所目の子育て支援センターを設置、レスパイトサービスや在宅重度障害者緊急一時保護事業、障害者手当の支給や重度心身障害老人への医療費の一部助成、心身障害者共同作業所への通所援護や施設整備運営補助

計画目標値をほぼ達成

向日市財政健全化計画(平成9年度~13年度)

Table showing fiscal health plan progress: 経常収支比率 (98.2% to 89.8%), 公債費比率 (17.6% to 14.3%), 市債現在高 (15,795 to 11,200 million yen), 市職員数 (539 to 512).

※平成14年4月に設立された乙訓消防組合へ移管した元市職員は、57人で合わせると504人になります。

平成9年度から13年度まで財政健全化計画に取り組んだ結果、財政状況は計画的に改善でき、また、計画にかかげた目標もほぼ達成できました。しかし、これらの水準はまだ高い水準にあり、引き続き財政健全化を強力に推進していく必要があります。

平成13年度決算報告 経常収支比率は89.8%

平成13年度の決算が、9月定例会議会で承認されました。一般会計の決算は、歳入142億4,767万6千円、歳出141億2,316万6千円、歳入歳出差引額は1億2,451万円で、実質収支は同額の黒字になりましたが、実質単年度収支は財政調整基金を取り崩したことにより、2億9,753万2千円の赤字となりました。

また、財政健全化のバロメーターである経常収支比率(財政の弾力性を判断する指標)は89.8%、公債費比率は14.3%になり、一定の財政改善が図れました。

財政健全化をさらに推進

平成13年度の財政状況は、歳入面では、長引く景気低迷と恒久減税の制度化などの影響により、市税が平成10年度以来、4年連続して前年度を下回り、さらに地方交付税、利子割交付金も減収となり、歳入環境は誠に厳しい状況でした。

一方、歳出面では、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が市税収入を大きく上回る中で、公共施設の管理経費をはじめ、一部事務組合負担金、特別会計への繰出金など、経常的経費の増大に加えて、少子高齢化やIT関連、環境変化などの新たな行政需要への対応も加わり、引き続き逼迫した状況が見込まれると見られます。

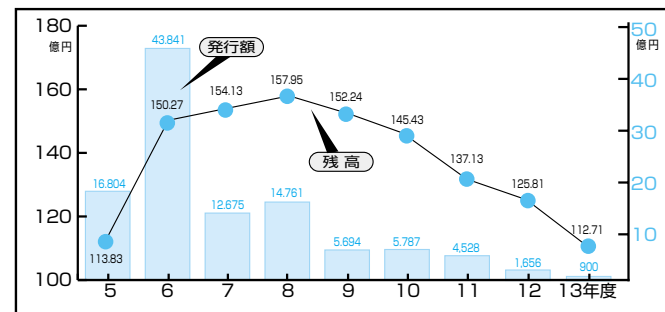
このため、「行財政改善方策実施計画」及び「財政健全化計画」に基づき、人件費対策、補助金の見直し、事務事業の一層の洗い直しを行い、限られた財源の重点配分と、歳出全般にわたり、徹底した経費削減と効率的な執行に努めました。

また、歳入面では、市税のほか、国・府支出金など、財源の確保に努め、さらに基金の活用を図りました。

また、市債については、公債費の状況に鑑み、発行を極力抑制しました。

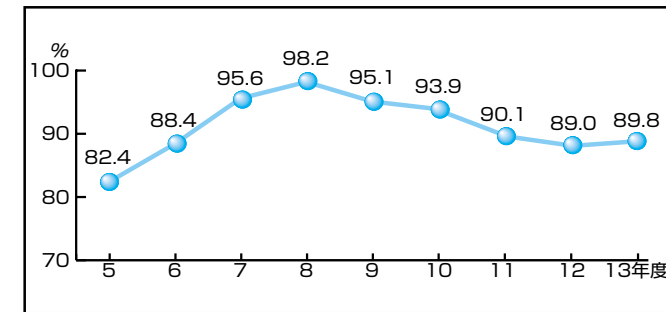
この結果、平成13年度歳入歳出差引額は、黒字決算とすることができましたが、財政調整基金の取り崩しにより、収支の均衡を図ったことから、実質単年度収支は、平成9年度以来の赤字となりました。

市債残高と発行額

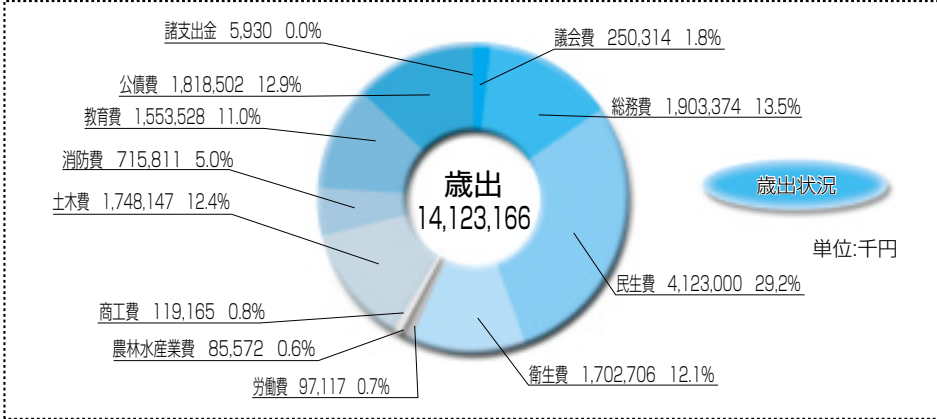


市債は、極力発行抑制に努め9,000万円のみを発行し、前年度に比べて45.7%の減となりました。この結果、市債残高は、前年度と比べて、13億9,191万1千円減の112億7,146万1千円となりました。

経常収支比率



経常収支比率・財政構造の弾力性を判断するため用いられる指標で、この比率が高いほど財政が硬直しており、建設事業など臨時の行政需要に充当できる財源が少ないことを表しています。



にぎわいと活力にあふれたまちづくり

農作業受託組織への農業機械購入補助、若い農業担い手育成のための「いきいき農業塾」を開催、市民健康農園や、市民の花「ひまわり」等の観賞園の設置、むこう愛菜市の拡大、ブランド特産物の育成や無農薬・有機栽培など環境にやさしい農業を推進、経済講演会の開催、経営診断の実施、向日市商工会への活動費補助、経営安定特別相談を実施、向日市観光協会設立準備、西ノ岡散策道「竹の径」の整備、観光写真コンテストの実施、ふるさと産品推進補助、向日市まつりの助成、土地区画整理事業導入の検討、「北部地域まちづくり懇談会」を開催、寺戸幹線6号歩道新設工事ほか9箇所の改良工事、交通安全施設整備や市内46箇所のバリアフリー化工事、市民のパソコン技術習得や情報活用能力の向上を図るIT講習会を開催



快適な環境とやすらぎのあるまちづくり

自然環境の保全や公害対策、地球環境問題への対応など、総合的な環境対策の指針となる環境基本計画を策定、「エコライフ向日」の発行、リサイクル「ひまわり市」の開催、牛乳パックの再利用、その他プラスチックの分別収集を開始、大型ごみの戸別有料収集、都市計画の基本的な指針となる都市計画マスタープランを策定、物集女町中条公園ほか8箇所の公園で遊具の設置や整備、緑化園芸教室や緑化ポスター展の開催



暮らしに安全・安心のあふれるまちづくり

非常用備蓄物資や災害用備品の購入、自主防災組織や女性防火推進員の育成、自治会等に対する防火・防災器具設置補助、防災パトロールや総合防災訓練の実施、石田川1号雨水幹線築造工事を推進、乙訓消防組合を本年度から発足、水道事業では、ISO14001の認証を取得、上植野浄水場受水池兼浄水池築造工事、街路灯を新設・補修、地域安全隊を設置、チャイルドシート貸出し事業、撤去自転車保管場の整備、消費生活相談を拡充、消費生活展などを開催、深田川リメイク委員会を設置、広報「むこう」やインターネットホームページによる情報発信、メールマガジンを配布、市民ガイドブックの改訂、市長への手紙やファックスふれあい通信などを実施

INFORMATION

講座・教室

未来くんの料理教室「手作り料理とおやつ」

- 日時／11月9日(土)午前10:00～午後1:00
- 場所／中央公民館調理室
- 対象／小学4～6年生20人
- 担当／向日市食生活改善推進員協議会
- 申込み／10月31日(木)までに健康管理課(内線357)へ。

寺戸中学校20周年記念事業 講演「生きるということ」

- 日時／11月6日(水)午後1:15～3:30(受付1:00～)
- 場所／寺戸中学校体育館
- 講師／清水哲さん(元PL学園高校野球部)
- ※PL学園高等学校野球部時代、第56全国選抜高校野球大会準決勝などの結果を残し、同志社大学に進学し、野球を続けたが、試合中の事故により障害を負う。
- 申込み／10月31日(木)までに「20周年事業参加希望」と記入のうえ、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、Eメール、FAX、郵便のいずれかで寺戸中学校へお申込みください。電話での申込みは受付けておりません。
- ☎寺戸中学校(〒617-0002向日市寺戸町蔵ノ町1 ☎934-5311・☎934-5312 Eメールterado-jhs@kyoto-be.ne.jp)

乙訓地区父親を考えるフォーラム

- 日時／10月27日(日)午後1:15～4:30
- 場所／大山崎町ふるさとセンター
- 対象／父親、母親、これから親になる人、企業関係者、社会教育関係者、子育てに関心のある人
- 内容／講演と交流会
- 講師／浅田賢幸さん(前宇治少年院長)
- 保育ルーム／就学前の子ども。事前にお申込みください。
- 申込み／乙訓教育局☎933-5130へ。

中小企業管理・監督者セミナー

- 日時／10月29日(火)午前10:00～午後4:00
- 場所／京都テルサ(京都市南区九条通新町ル)
- 内容／
- 講演「パートタイム労働者の雇用管理をめぐる問題点」
- 説明「雇用管理をめぐる助成金制度について」
- 講演「これからの人材育成について」

乙訓管内で不審火による火災が多発しています

放火防止五カ条

- ①家の周りに燃えやすい物を置かない
- ②建物の周囲、駐車場を照明で明るくする
- ③空家、物置にはカギをかける
- ④車両のカバーには、燃えにくい物を使う
- ⑤地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう

火遊びによる火災を防止するために

- ①火災の恐ろしさについて子どもに教える
- ②マッチやライターを子どもの手の届くところに置かない
- ③火遊びを見かけたら、注意する
- ④子どもだけでたき火や花火をさせない

乙訓消防組合消防本部・向日消防署

- 講演「仕事と家庭の両立支援策について」
- 定員／100人
- 申込み／10月22日(火)までに京都府府民労働部労政課労働教育係☎414-5085・☎414-5092・Eメールrosei@mail.pref.kyoto.jpへ。

スポーツ

トリム・ジョギング大会

- 日時／11月23日(祝)
- コース／A…2.5kmコース(中学男子の部、中学女子の部、一般男子の部、一般女子の部、壮年「50歳以上」の部)
- B…5kmコース(一般男子の部、一般女子の部、壮年「50歳以上」の部)
- C…ファミリーコース2.5km(保護者併走の小学生

- または小学5・6年生)
- 参加資格／小学生以上の健康な男女
- 申込み／10月31日(木)までに、申込用紙に記入のうえ、教育委員会社会教育課(内線325)または(財)向日市体育協会(☎922-2211)へ直接お申込みください。申込用紙は市民体育館、市民温水プール、市民会館、地区公民館にもあります。

読書

おはなしひろば

- 図書館ボランティア「きつらいぶらり」による、楽しいおはなしや、てあそびの時間です。
- 日時／10月26日(土)午前11:00
- 場所／図書館
- ☎図書館☎931-1181

老人保健をお持ちの方は、平成14年10月1日から自己負担が変わりました

表1	自己負担限度額(1か月当たり)		
	外来(個人ごと)	外来十入院(世帯単位)	
一定以上所得者(2割)	40,200円	72,300円+1% ※1 〔40,200円〕 ※2	
(1割)	一般	40,200円	
	低所得者(住民税非課税)	Ⅱ	24,600円
		Ⅰ	15,000円

※1 医療費が361,500円を超えた場合は、その超えた分の1%を加算

※2 〔 〕内は年4回以上該当した場合の4回目以降の額

- 低所得者Ⅱ 世帯員全員が住民税非課税である方
- 低所得者Ⅰ 世帯員全員が住民税非課税であって、世帯の所得が一定基準以下の方
- ※低所得の方は、『限度額適用・標準負担額減額認定証』の申請が必要です。
- ※『入院時一部負担金限度額適用・標準負担額減額認定証』を現在お使いの方も、有効期限等の変更がありますので、再度申請してください。
- ※今回の法改正に伴って、今までの減額の認定ができなかった方も、認定ができる場合がありますので、申請してください。

窓口負担の支払いが高額になった場合は払い戻しが受けられます

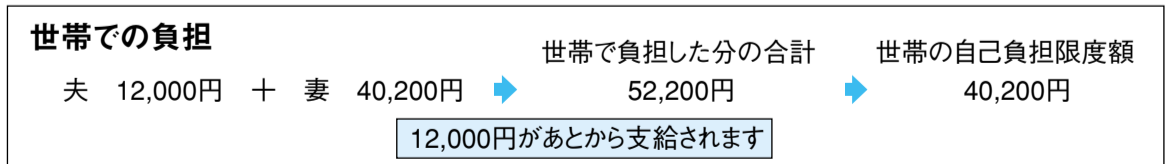
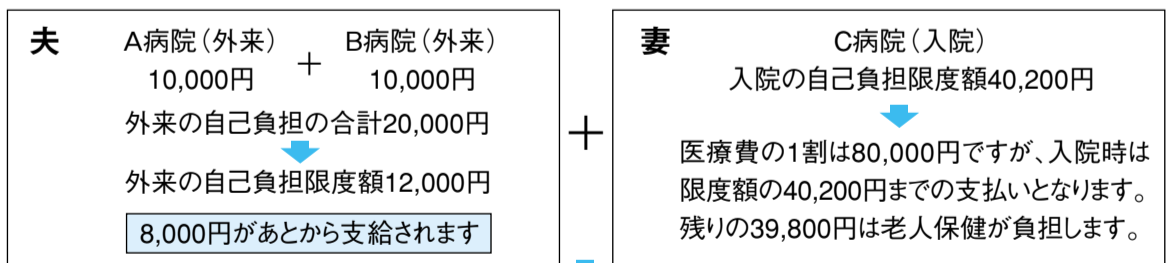
1か月の医療費が高額になった場合は申請をして認められると、自己負担限度額(表1)を超えた分が高額医療費としてあとから支給されます。同じ世帯内に老人保健で医療を受けている方が複数いる場合は、合算することができます。

■計算の仕方■

- ①まず外来の自己負担について、個人で合算し、外来の限度額を適用します。
- ②それに入院の費用を加え、世帯単位で合算した後、限度額を適用します。

●例

所得区分が「一般」の世帯で、同じ月内に、
 ※夫がA病院(外来)で10,000円、B病院(外来)で10,000円
 ※妻がC病院(入院)で40,200円(医療費の総額は800,000円)を自己負担した場合



合計で8,000円+12,000円=20,000円があとから支給されます

■払戻しの手続きにお持ちいただくもの■

- 健康手帳 ○医療受給者証 ○健康保険証 ○本人名義の口座番号を確認できるもの(郵便局以外)
- 領収書 ○印鑑

お問い合わせ 高齢者福祉課医療係(内線342)

SERVICE INFORMATION

サービス情報

高齢者福祉

老人保健法医療受給者証は届きましたか

老人保健法医療受給者証(1割または2割の一部負担金表示)を郵送しましたが、お手元に着きましたか。まだ着いていない方は、至急ご連絡ください。

今回、2割と判定された方の中で、平成13年中の収入の合計額が以下の一定額に満たない場合には、「基準収入額適用申請書」に必要事項を記入のうえ、関係書類を添えて、提出してください。収入内容が認められますと、1割の負担になります。

○同じ世帯に他に70歳以上の高齢者の方(65歳以上で老人医療の障害認定を受けている方も含む。)がおられる場合:637万円未満

○同じ世帯に他に70歳以上の高齢者の方(65歳以上で老人医療の障害認定を受けている方も含む。)がおられない場合:450万円未満

☎高齢者福祉課医療係(内線342)

健康

基本健康診査結果説明会

●日時(受付時間)／○10月28日(月)～30日(水) 午後1:30・午後2:00・午後2:30・午後3:00

○10月31日(木)午後6:15・午後6:45・午後7:15・午後7:30

○11月1日(金)午後1:30・午後2:00・午後2:30・午後3:00

●場所／保健センター

●内容／○医師・保健師・栄養士などによる健康相談 ○尿検査に異常のあった方は、当日、尿の再検査を行います。

●持ち物／基本健康診査票

※結果の参考に健診当日配付した冊子「基本健康診査を100%活用しよう!」をお持ちください。

☎健康管理課(内線333)

知ってる?薬と健康食品のこと

「健康食品」として販売された中国製「やせ薬」により、800名以上に健康被害が報告されています。

製造・販売に許可が要らない「健康食品」と、成分・効能・副作用などの審査を経て国の承認を受けた「医薬品」は、法律的にその扱いは全く異なりますが、消費者にはその違いがわかりにくくなっています。

○「漢方」や「生薬」だから安全だと思いは間違いです。

○「副作用」かなと思ったら、すぐに服用をやめ、医師や薬剤師に相談しましょう。

○「個人輸入」の利用は慎重にしましょう。

○薬を正しく使ってもらうため、京都府では皆さまの集会などに薬剤師を無料で派遣しています。

☎向陽保健所環境衛生課衛生係☎933-1241

児童福祉

児童家庭課から

向日市児童福祉手当(前期分)は、10月18日(金)に支給します。なお、向日市母子家庭福祉補助金(前期分)は、9月30日(月)に支給しました。

☎児童家庭課母子児童係(内線349)

教育

新一年生の健康診断

来年4月、小学校に入学する児童(平成8年4月2日～平成9年4月1日生)の健康診断を表のとおり行います。指定された小学校で必ず受けてください。

私立小学校へ入学を予定している児童も、通学区域の小学校で受診してください。当日、健康診断を受けられない人は、

入学予定校	日 程
向陽小学校	11/21(木)
第2向陽小学校	11/11(月)
第3向陽小学校	11/19(火)
第4向陽小学校	11/25(月)
第5向陽小学校	11/15(金)
第6向陽小学校	11/7(木)

事前に連絡してください。
※第4向陽小学校、第5向陽小学校の受付は午後1:30～2:00、

検診開始は午後1:30～。それ以外の小学校の受付は午後2:00～2:30、検診開始は午後2:00～。

☎教育委員会学校教育課(内線326)

広域行政

広域行政圏計画が改定されました

京都府南部都市広域行政圏推進協議会では、圏域の一体的な発展を図るための指針である広域行政圏計画を改定しました。本計画は、平成24年を目標年次とし、「人と自然との共生」や「歴史の継承と文化の創造」、「交流・連携」を基本理念に掲げ、圏域の目指すべき方向としています。

ご希望の方には計画書を配布します。(計画書:1,300円、概要版:無料)なお、京都府南部都市広域行政圏推進協議会のホームページにも掲載を予定しています。<http://www.wao.or.jp/kyonank/>
☎健康都市推進室(内線277)

交通

名神高速道路夜間通行止め規制工事

●工事規制区間／名神高速道路栗東IC～吹田IC(吹田JCTランプ含む)

●工事規制期間／

①11月6日(水)夜～9日(土)朝(3夜間)

②11月11日(月)夜～15日(金)朝(4夜間)雨天決行

●工事規制時間／午後8:00～午前6:00(10時間)

☎日本道路公団関西支社茨木管理事務所 ☎0726-22-4887・☎0726-26-6644

菊花展

10月31日(木)～11月7日(木)

市役所玄関前広場

お問い合わせ 産業振興課(内線238)



COMMUNICATION CORNER

人と人をつなぐ 市民の情報掲示板 コミュニケーションコーナー

クラブ・サークルなどの会員募集や催しに関する情報をお寄せください。必要事項を書いて掲載希望日の1か月前までに郵送、FAX、電子メールなどで秘書広報課広報係(内線240)へ送ってください。同一内容の掲載は、年1回までとします。なお、紙面の都合上掲載できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

催しなど

●MOA美術館・向日市児童作品展 10月21日(月)～26日(土)午前9:00～午後6:00、向日町郵便局1階ロビー。☎MOA美術館児童作品展実行委員会事務局の松本さん☎FAX932-1804

●講演会「高校生留学で本当の自分を発見」 10月27日(日)午後2:00～4:00、宇治市生涯センター。講師:川畑れい子さん(元大阪府福井高等学校)。高校生とその保護者対象。入場無料。☎佃さん☎921-4159

●ハイキングに行きませんか(西山ハイキングクラブ) 10月27日(日)○Aコース(比較的楽):銀閣寺～大文字山～霊鑑寺。午前10:00、銀閣寺道(京都銀行前の橋)集合。○Bコース(比較的楽):永興寺～七福思案処～大文字～霊鑑寺。午前8:50、JR山科駅(南口)集合。○Cコース:日向大神宮～大文字～毘沙門。午前8:45、JR山科駅(南口)集合。他にもコー

スあり。弁当、水筒、雨具、コップ持参。参加費200円。事前にご連絡ください。☎田中さん☎922-4015

●千支一日講習会 手漉きの和紙を使って、来年の干支(ひつじ)を貼ってみませんか。初めての方でもその場で仕上げただけです。11月12日(火)午後1:00～3:30、中央公民館。費用1,500円(教材費)、用具:鉛筆、はさみ、のり(事務用80円)チャコペーパー(100円～こちらで用意)、(合紙(のり台)、竹串などは用意します。)☎中村さん☎933-5348

●第3回ハンドベル・フェローシップコンサート 10月20日(日)午後1:30開場・2:00開演、日本キリスト教団向日町教会(鶏冠井町山畑25)。ハンドベルの演奏と現地(タイ)についてのお話。入場無料ですが、タイ北部の山岳民族の子どもたちにハンドベルを送るための募金にご協力を。☎中井さん☎090-1956-2360

●たけうま全国大会出場者募集 11月17日(日)午前11:00～、向日町競輪場(向日市まつりと同時開催)。募集種目:①30m走②障害物競争③竹馬

仮装パレード④竹馬名人コンテスト。賞品:ガム旅行ペア招待券など。現在、向日市商工会青年部は、大会PRのため金沢市までの約230kmを竹馬で進んでいます。☎向日市商工会青年部☎921-2732

●向日市洋画アトリエ展 作品展を催しています。10月30日(水)～11月3日(日)午前10:00～午後5:00(最終日は午後4:00まで)、梅華学院内ギャラリー華。☎佐藤さん☎933-2859

会員募集

●洋画教室ボンバー 第1・3土曜日午後1:00～4:30、中央公民館。一度見学に来てください。☎佐藤さん☎933-2859

●若竹俳句クラブ 第1木曜日午後1:00～4:30、寺戸公民館。NHK俳句講師。一度見学にお越しください。☎山本さん☎922-8617

●ジャズダンスクラブ 金曜日午前10:30～11:45、市民体育館。ジャズダンスは初めてという方も気軽に無料体験してみませんか。☎永岡さん☎922-1015

2002共同募金 運動期間 12月31日まで

お年寄りや子どもたち、からだの不自由な人々に対する施策の充実、地域福祉の推進のために、ご協力ください。

共同募金向日市分会(社会福祉課・内線345)

SERIES

環境 ENVIRONMENT

みんなが優しくすまむち

うるおい 環境都市むこう

資源の有効利用を促進するために ぐみを減らして、リサイクルしましょう

10月は「リサイクル推進月間」です。要らないもの、ぐみになるものをできるだけ出さないことが大切ですが、どうしても要らないものが出たときは、ぐみにせずリサイクルしましょう。

ぐみにせず再資源化

ビン、缶、ペットボトル、プラスチックの容器包装は、分別収集にすることで、再び資源として生まれ変わります。

リサイクルは、ぐみを減らすだけでなく、原材料からつくるよりもエネルギーの消費が少ないため、大気汚染や二酸化炭素の量が減るなどの効果があります。

例えば、アルミスクラップからアルミ缶を作れば、原料のボーキサイトから新たに地金を作るより97%のエネルギーを節約できます。

面倒だからとぐみと一緒に捨てずに、資源をリサイクルの流れにのせるようにしましょう。

お問い合わせ 環境政策課環境対策係(内線232)

フリーマーケットを利用しよう

まだ使えるのに、いらなくなったからと捨てていませんか。フリーマーケットなどを利用して、必要としている人に売ったり、譲ったりしてはどうでしょうか。家庭に眠っているものが有効活用されることで、ぐみの減量につながります。

フリーマーケットは各地で開催されています。向日市でも毎年春と秋に「リサイクルひまわり市」を開催しています。



リサイクルひまわり市 10月20日(日) 午前10:00~午後1:00 向日町競輪場

▲「もうちょっとまけて」。交渉も楽しみのひとつ ※今回の出店受付は終了しています。

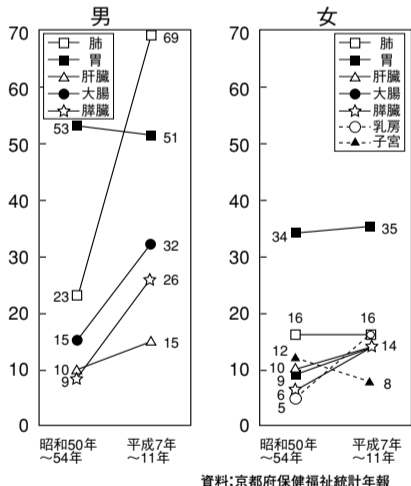
健康 HEALTH

平成13年~18年向日市保健計画一成人編② ~がん予防~

年々増加するがん死亡

がんでの死亡は日本人の死亡原因の第1位となっており、その数も年々増加しています。本市でも1974(昭和49)年以降、死亡原因の第1位は「がん」となっています。

部位別がん死亡者数の推移(向日市)



資料:京都府保健福祉統計年報

がんの「芽」ができてから、「がん」と診断されるまでには、通常10年から30年という長い年月がかかるといわれています。また、がんの「芽」の発生や増殖には、食事や喫煙といった生活習慣が深くかかわっています。

による死亡も、男女とも多い状況です。がん死亡全体を、年代別にみても50代・60代の若い年代の死亡者が多く、全体の50%となっています。

がんは生活習慣病です。がん予防、はじめの一步は生活習慣の見直しです

がん予防のためには、がんの「芽」をつくらないこと、増やさないことが大切です。次に、がんをできるだけ早期に発見し、適切な治療を行うことが大切です。そのためには、年に一回はがん検診を受けることも大切ですが、食事や喫煙など生活習慣を見直すことも大切になってきます。

お問い合わせ 健康管理課(内線333、338、339、357)

BOOKS

BOOKS INFORMATION 新着図書のご案内

PICK UP

【児童図書】



「ちいさいおおきな女の子」

ウーリー・オルレブ・文 ジャッキー・グラヒ・絵 もたいなつう・訳 講談社 幼稚園でも、小さいダニエラ。いつだって、大きくなりたい女の子が、ある日、目をさますと、大きな女の子になっていました...

一般図書

- 速読・速解の技術 西村晃著 大和出版
山旅の宿 平凡社
戸籍って何だ 佐藤文明著 緑風出版
生きかた選択 日野原重明著 河出書房新社
よくわかるデジタルテレビ 河村正行著 電波新聞社
ホーローの旅 泉麻人著 幻冬社
声を出して読みたい日本語2 斎藤孝著 草思社
日本人が忘れてしまった美しい日本語 佐藤勝著 主婦と生活社
パーク・ライフ 吉田修一著 文芸春秋
この命、何をあくせく 城山三郎著 講談社
運命の足音 五木寛之著 幻冬社
トム・ゴードンに恋した少女 スティーブン・キング著 新潮社

児童図書

- ぼくたちの今 岩波書店編集部編 岩波書店
ぼくらの心は国境を越えた 和田登著 岩崎書店
お母さん、おしえてキッチンでいっしょにふしぎ!なぜ? 戸田憲久監修 主婦と生活社
ニーハオ!ふたごのバンド 古関めぐみ文 ポプラ社
もりのポノポノとピーノ おおたきょうこ作 草炎社
ミツバチ、ともだち 今井恭子作 ポプラ社
クマの名前は日曜日 アクセル・ハッケ作 岩波書店
世にも不幸なできごと レモニー・スニケット作 草思社
トントコトンがあいずだよ 柴田晋吾作 津田櫓冬絵 金の星社
こわくないこわくない 内田麟太郎文 大島妙子絵 童心社
すきすきラッキー デーヴィッド・ミルグリム作・絵 小学館
こわがらないでうさぎさん シュテファン・ゲンメル文 マリー・ジュゼ・サクレ絵 ひくまの出版

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

市制施行30周年記念 30th ANNIVERSARY



ふるさと向日市の魅力を再認識

向日市勢要覧「この道のむこうへ」を発行しました

ふるさと向日市の魅力を伝える、市勢要覧「この道のむこうへ」ができました。市制施行30周年を記念し、これまでの市政を振り返るとともに、向日市の「今」を伝え、「未来」を語るために発行したものです。

「道」をキーワードに向日市を紹介



この市勢要覧では、「道」をキーワードに、向日市をめぐるさまざまな道を紹介しています。西国街道や竹の径などの散策路はもちろんのこと、「道」を心と心をつな

げるもの、現在と未来をつなぐものにとらえ、まちづくりに携わっておられる方々の紹介や、まちの未来をテーマとした座談会などを掲載しています。

多くの人に向日市を知ってほしい

より多くの人に向日市の魅力を知ってもらうため、今回の市勢要覧では、冊子のほかにCD-ROM版を作成したほか、ホームページでもご覧いただけるようにしています(「市の刊行物」からお入りください)。ぜひご活用ください。



2002 向日市勢要覧 この道のむこうへ

各自治会を通じて、10月初旬から配付しています。10月20日頃までにお手元に届かないときは、秘書広報課広報係(内線240)までご連絡ください。CD-ROM版 10月15日から秘書広報課広報係で希望者に配付します。数に限りがありますので、なくなり次第、配付を終了させていただきます。ご了承ください。

